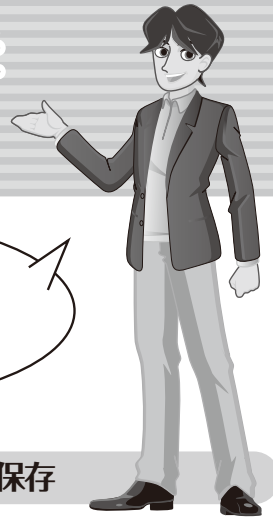




ユーザー辞書 簡単ガイド

自分で作った辞書データを 電子辞書で活用しよう！



オリジナル辞書を作って
一歩進んだ学習法を
身につけられるよ！

「ユーザー辞書クリエイター」をダウンロード

http://www.sii.co.jp/cp/ から SR-S9000 専用ソフト「ユーザー辞書クリエイター」をダウンロードします。



テキストファイルとして保存

作成した辞書データを「テキスト（タブ区切り）」形式または「Unicode テキスト」で保存します。



「ユーザー辞書クリエイター」を解凍

「creators.exe」をダブルクリックして解凍します。



ユーザー辞書クリエイターを開く

手順1でダウンロードしたフォルダ内の「ユーザー辞書クリエイター」を開きます。



ユーザー辞書クリエイター
RomUserDict MFC Application

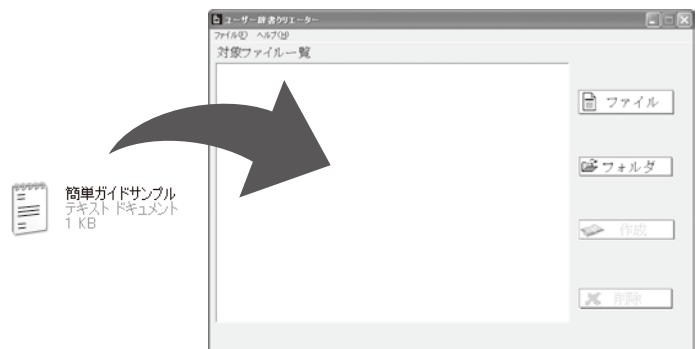
辞書データを作成

フォルダ内の「簡単ガイドサンプル.xls」を開き、例文にならって「見出し語」「見出し語検索用読み」「本文」を入力してみましょう。

テキストファイルを読み込む

手順3で作成したテキストファイルを「ユーザー辞書クリエイター」の対象ファイル一覧にドラッグ＆ドロップします。

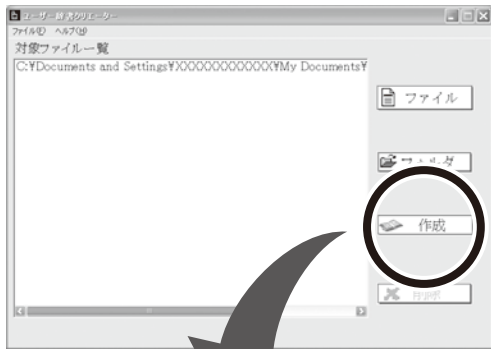
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
凡例	ユーザー辞書は、お客様自身で作成できるオリジナル辞書	初期画面	ユーザー画面	マーク	S016 bmp	S024 bmp	S032.b mp	S048 bmp	メニュー表示位置		
1											
2	見出し語	見出し語検索用読み(アルファベット)	本文				音声データ	ビットマップ	大分類	中分類	小分類
3	S01	えすあいあい	セイコーインスツル株式会社の特長。								
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											



●「見出し語」「本文」の入力は必須となります。入力されていない行はユーザー辞書ファイルを作成する時に消去されます。

ユーザー辞書ファイルを作成する

【作成】 ボタンを押すと、デスクトップにユーザー辞書フォルダが作成され、フォルダ内にユーザー辞書ファイル（拡張子 .usr）が作成されます。



電子辞書とパソコンを接続する

USB ケーブルで電子辞書とパソコンを接続し、電子辞書の電源を ON にします。



ユーザー辞書ファイルをコピーする

電子辞書が認識されたドライブに手順 7 で作成したユーザー辞書ファイルをコピーします。これでデータが電子辞書に組み込まれます。



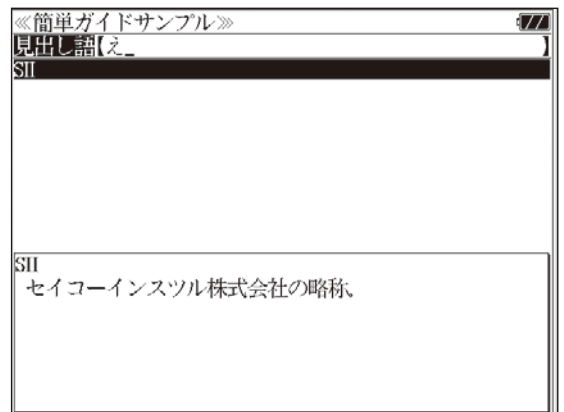
組み込まれたデータを確認する

- ① 電子辞書の【メニュー】キーを押してメニュー画面を表示させます。
- ② <> キーで【ユーザー辞書】タブを選択します。「ユーザー辞書」画面内に自分で作ったユーザー辞書が組み込まれています。
- ③ Δ∇ キーで自分で作成したユーザー辞書を選択し、【決定・訳】キーを押します。



使ってみよう

「見出し語」に自分で作った見出しを一つ入力し、【決定・訳】キーを押すと、その説明が表示されます。



ここでは「見出し語」「見出し語検索用読み」「本文」のみ入力したデータを電子辞書に組み込んでみましたが、この他に画像や凡例、分類、音声なども組み込むことができます。他にはない自分だけのオリジナル辞書データを作ってみてください。詳しくは、「ユーザー辞書の作りかた.pdf」をご覧ください。

お問い合わせは
セイコーインスツル株式会社
CP サービスセンター TEL047-320-4696